Sanwa STANDARD SIGN

点滅サイン突出し

サンワ規格サイン

取扱説明書

46-65 260ダクト点滅<3点1消式>
46-75 290ダクト点滅<3点1消式>

　この度、当社の商品をご使用頂き誠にありがとうございます。この取扱説明書は、サンワ規格サイン、突出しタイプの取り扱い方法と使用上の注意事項について記載しています。
　正しく安全な場所に設置して、安心してご使用頂くために、この
取扱説明書に記載された注意事項は必ずお守り下さい。

　注意事項を守らずに使用して事故が発生しても責任を負いかねます。

説明内容

page

1 必ず守っていただきたい注意点 ･･････ 1
2 製品仕様 ･･････ 1
3 ご使用上の注意 ･･････ 1
4 看板取付に際しての注意 ･･････ 2
5 ブラケット詳細 ･･････ 2
6 看板取付について ･･････ 3
7 蛍光灯の交換について ･･････ 3
8 点滅球の交換について ･･････ 4
9 正しい作動を保つために ･･････ 4
10 清掃について ･･････ 5
11 メンテナンス（故障・修理）について ･･････ 5

1　必ず守っていただきたい注意点

この取扱説明書に記載された注意事項は、
安全に関する重要な内容のものです。
人身やその他の財産への被害を防止する
ために、次のような絵表示を記載しています。
右記の内容を良くご理解の上、取扱説明書を
お読み下さい。
また、設置後も安全維持のためメンテナンスが
必要ですので、本説明書をすぐに取り出せる
場所に保管し、ご活用下さい。

警告表示とその意味

⚠ 警告	取り扱いを誤った場合、死亡や重傷を負う危険性があります。
⚠ 注意	取り扱いを誤った場合、けがをしたり商品を破損してしまいます。
🚫 禁止	やってはいけないことです。
❗ 強制	必ず守っていただくことです。
(!) 確認	必ず行っていただくことです。

2　製品仕様

＊ 製品保証規定について＊
弊社では電気的動作（発光を含む）を行う製品については、保証期間を「お買い上げ後１年間」とさせて頂いております。
また、保証の対象は「瑕疵のあった製品の交換」を限度とし、それ以上の責についてはお受け致しかねます。

品名		260ダクト点滅＜3点1消式＞	290ダクト点滅＜3点1消式＞
本体サイズ(mm)		W710×H2030×D150	W710×H2940×D150
原稿サイズ		W533×H1728	W520×H2625
面板サイズ		W605×H1793	W605×H2701
広告面		アクリル2.0　乳半色成形板	アクリル2.0　乳半色成形板
フレーム		0.5tペンタイト鋼板	0.5tペンタイト鋼板
表面処理		焼付塗装仕上	焼付塗装仕上
カラー		シルバーメタリック	シルバーメタリック
重量		38.5kg	50.4kg
電装	蛍光灯	FL40W×2灯　FL20W×2灯	FL40W×4灯
	点滅球	10Wボールランプクリヤ×28球	10Wボールランプクリヤ×37球
電気容量	蛍光灯	2.52A	3.6A
	点滅球	2.1A	2.8A
専用ヒューズ		5A(入力)、1A(出力)	10A(入力)、2A(出力)

3　ご使用上の注意

※ご使用の前に必ずお読み下さい。

⚠ 警告

⚠ 警告	取付工事は高所の為危険です。必ず専門の業者にご依頼下さい。
⚠ 注意	広告面は可燃性のアクリル樹脂製です。火気により変形したり、燃えたりする恐れがあります。火気を近づけないで下さい。
🚫 禁止	改造しての使用は危険です。絶対にしないで下さい。
(!) 確認	危険防止のため常に管理（破損、脱落強風事後の確認など）、メンテナンスをお願い致します。異常がありましたら、速やかに取扱店にご連絡下さい。
(!) 確認	電圧を確認して下さい。また、漏電防止・火災防止のため、屋外では必ず防水コンセントに接続し、アースも忘れないよう確認して下さい。

4　看板の取付に際しての注意

※取付の前に必ずお読み下さい。

⚠ 警告	
確認	取付ける前に、取付場所を確認して下さい。宣伝効果と安全面を考慮の上、設置場所をお選び下さい。壁面への取付板の取り付けは、壁面を考慮し、壁面の下地に適切な部材で施工して下さい。
強制	本製品の設置に関しては各自治体が定める条例に従って正しく設置して下さい。
強制	直付けとして建物等に取り付ける場合は、看板天橋で8m。 自立としてポール等に取り付ける場合は、看板天端で4mを守ってください。 制限高さを超過いたしますと、風圧等の影響により面板が破損する恐れがございます。 また本製品は充分な強度を以って設計されていますが、工作物申請が出来る構造とはなっておりません。
強制	取付足の止部材が腐食し、落下しないよう、上面、両側面と止部材には必ずコーキングをして下さい。
禁止	取付金具の改造は絶対にしないで下さい。 金具の剛性低下による看板本体の落下等につながり大変に危険です。
確認	お取り付けに関してはビスのゆるみ等がないか、また取り付け後に本体を揺すりぐらつき等がないかご確認下さい。

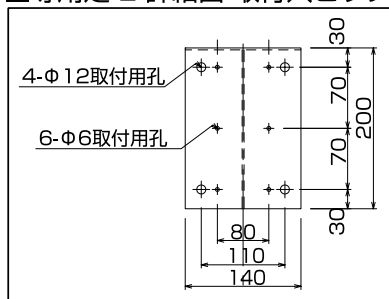
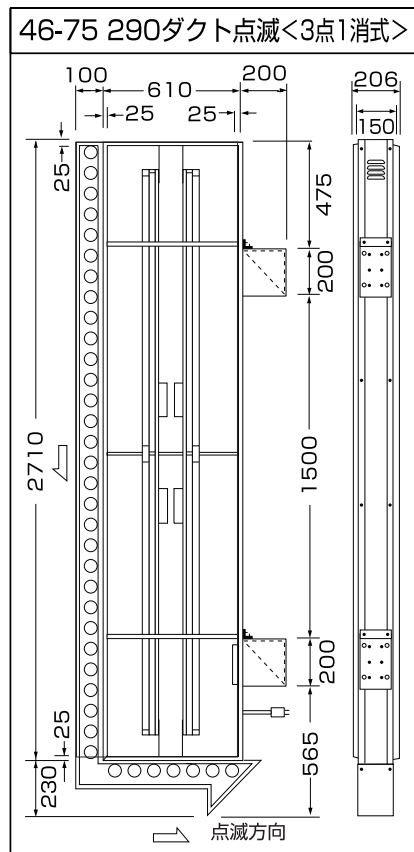
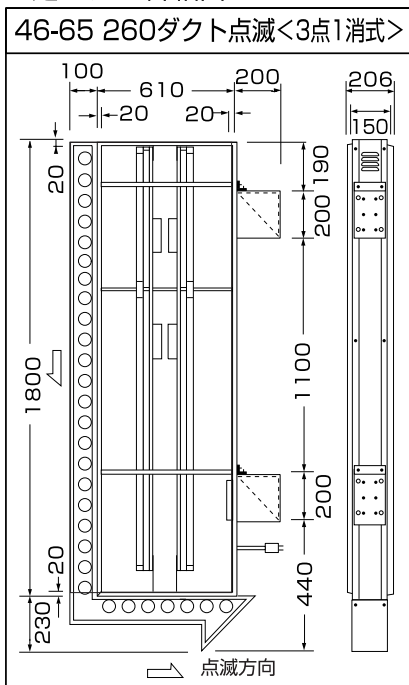
5　ブラケット詳細

■専用足-E 詳細図 取付穴ピッチ

■足ピッチ 詳細図

46-65 260ダクト点滅<3点1消式>

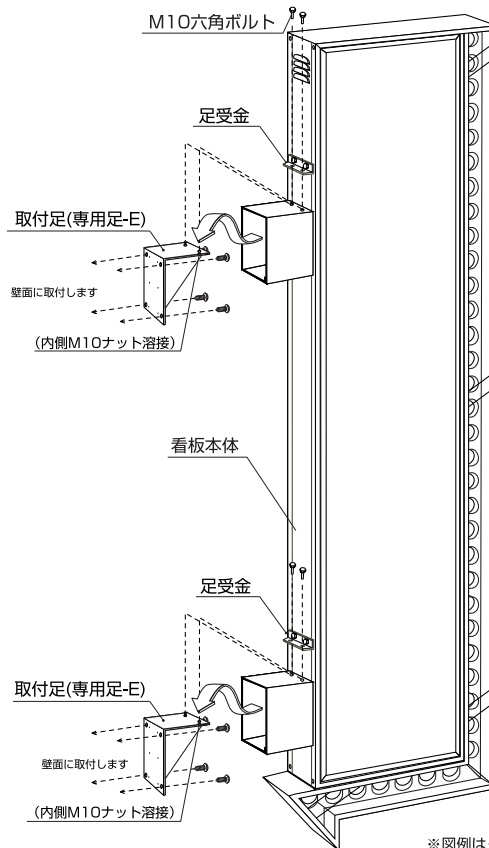
46-75 290ダクト点滅<3点1消式>

6　看板取付について

※取付けの前によくお読み下さい。

看板の取付方法

① 取付足(専用足-E)を設置部にアンカー等で打ち、危険がないようにしっかり固定して下さい。
② 取付足(専用足-E）に足カバーをかぶせて下さい。
③ 看板側面の足受金に、足カバー、取付足(専用足-E）をボルトで接合し、看板本体を壁面に固定します。
(上下とも同じ要領で行います。)

※図例は<290ダクト点滅>を使用

7　蛍光灯の交換について

※交換は取扱店にお問合せ又は、専門業者にご依頼下さい。

⚠ 警告

⚠ 注意	アクリル板は壊れ易い為、扱いには充分注意して下さい。怪我や破損の恐れがあります。
⚠ 注意	蛍光灯の交換や器具清掃時には電源を切って冷めてから行って下さい。火傷や感電の恐れがあります。
強制	蛍光灯と併せてグロー球も取替えて下さい。
強制	出荷時は予め地域の周波数に合わせてあります。他の地域での使用は出来ません。

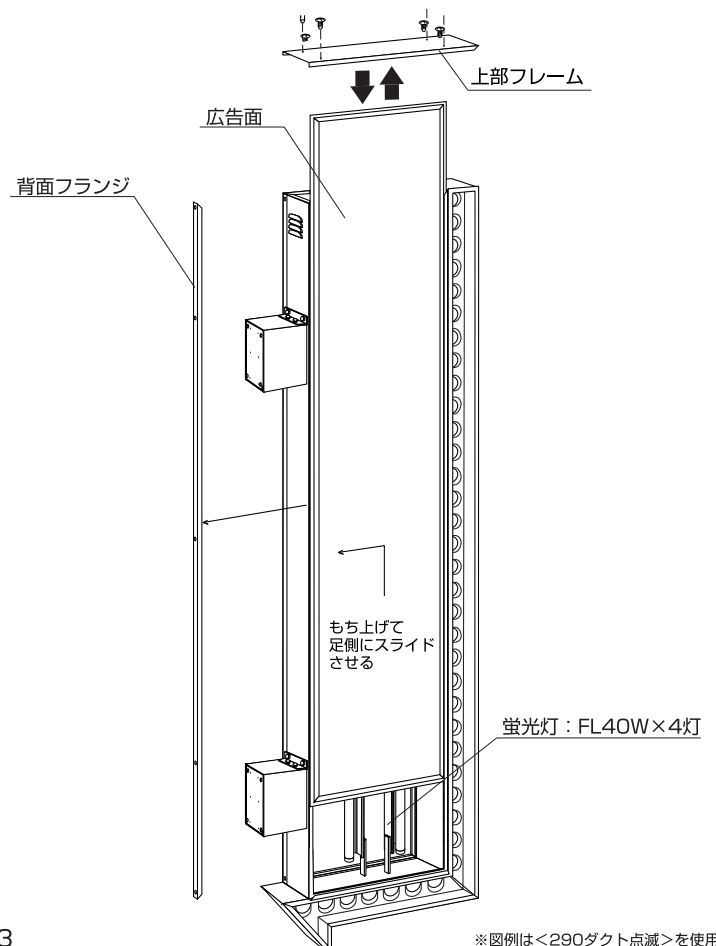
蛍光灯の交換方法

① 上部フレームのビスと背面フランジをドライバー等で取り外します。
② 上部フレームを真上に引き抜きます。
③ 広告面をスリットに沿って真上に引き抜き蛍光灯を交換します。
④ 交換が終わったら、逆の手順でもとに戻します。

※蛍光灯の型番につきましては、1ページの<2.製品仕様>をご参照下さい。

※図例は<290ダクト点滅>を使用

8　点滅球の交換について

※交換は取扱店にお問合せ又は、専門業者にご依頼下さい。

⚠ 警告	
⚠ 注意	透明カバーは壊れ易い為、扱いには充分注意して下さい。怪我や破損の恐れがあります。
⚠ 注意	点滅球の交換や器具清掃時には電源を切って冷めてから行って下さい。火傷や感電の恐れがあります。

点滅球の交換方法

（どちらか片面の透明カバーを外すだけで点滅球の交換は出来ます。）

① 看板本体に、長手方向の透明カバー(A)を落下しないようにガムテープ等で仮止めします。

② 看板下部、矢印先端にある押さえ枠(D)のネジ止めを外し、透明カバー(B)を外します。

③ 看板下部Ｌ型押さえ蓋(C)のネジ止めを外し、透明カバー(A)の仮止めテープを取りのぞき、下に引き抜きます。

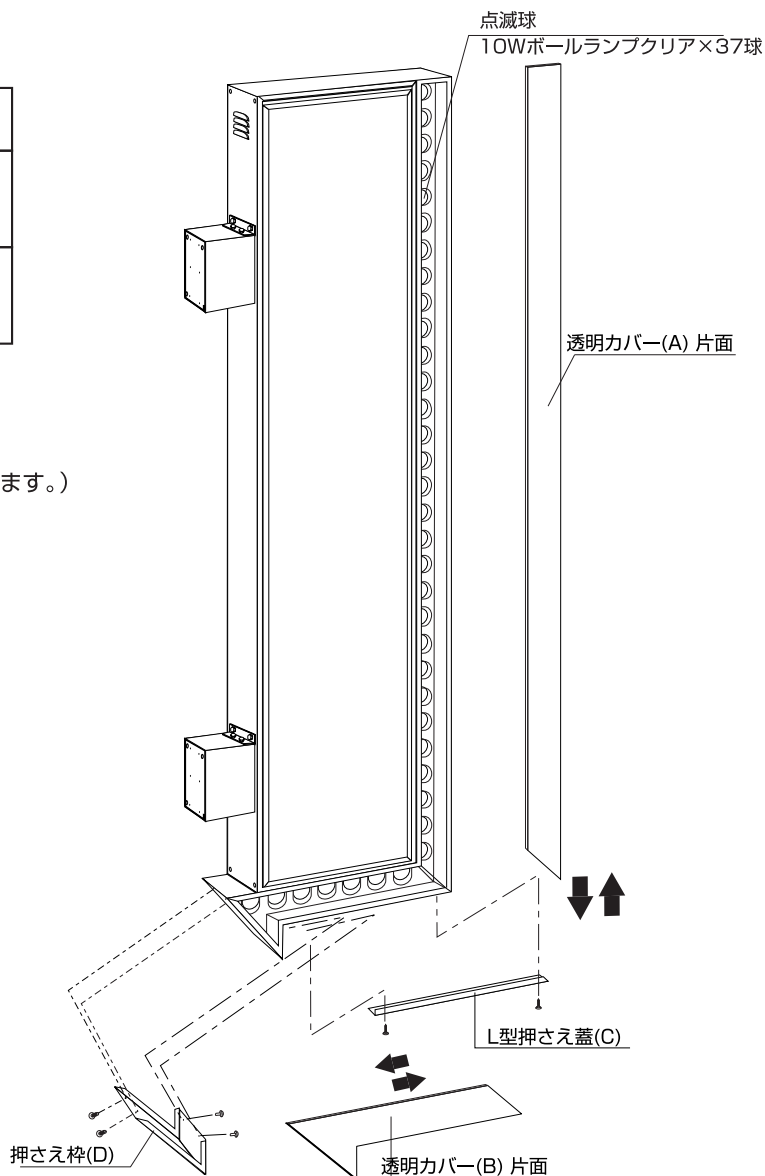
④ 点滅球交換をします。

⑤ 交換が終わったら、逆の手順でもとに戻します。

■点滅は3点1消式（3回路）です。

※点滅球の型番につきましては、1ページの<2.製品仕様>をご参照下さい。

※図例は<290ダクト点滅>を使用

9　正しい作動を保つために

⚠ 警告	
⚠ 注意	ヒューズの交換や器具清掃時には電源を切って冷めてから行って下さい。火傷や感電の恐れがあります。
⚠ 注意	電源はAC-100で必ずご使用下さい。200Vを使用しますと点滅器が破損します。
⚠ 注意	電子点滅器の性能上、異常高温（70℃以上）になる場所はさけてください。

確認　ヒューズが正常に動いているか確認して下さい。

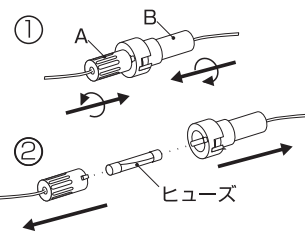
＜ヒューズの点検のしかた＞

ヒューズは本体内の図のようなカプセルに入っています。

①A,Bを相互に回して下さい。A,Bにわかれます。

②わかれたA,Bを離して下さい。ヒューズが入っています。

※点検後は必ずもとに戻して使用して下さい。

（予備ヒューズとして点滅器の横に1個をセットしています。ヒューズのアンペアを確認して、指定のものを使用して下さい。）

⚠ 注意	点滅サインは、一般サインより電気容量が大きいため、大雨時などにおける絶縁性能低下を防ぐために、他の電気回路とは別に専用のノーヒューズブレーカーを設置してください。(1台にブレーカー1台)
⚠ 注意	必ず指定のヒューズをご使用下さい。市販の並ヒューズや大容量の指定外ヒューズを用いて点滅器を破損した場合は保証をいたしかねます。(点滅サインには予備のヒューズとして点滅器に2個と別途に点滅球2個をセットしています。) スペアが必要な場合は、ご連絡お願いいたします。

❗ 確認	点滅球とソケットの接触が正常かどうか確認して下さい。	❗ 確認	球がゆるんでいないか、切れていないか確認して下さい。

10　清掃について

うすめた中性洗剤を含ませた、柔らかい布又はスポンジにて、
表面の汚れを拭き取って下さい。

禁止	禁止	確認
漏電の原因になりますので、直接水をかけないで下さい。	シンナー等の溶剤は使用しないで下さい。	ユニット内部を清掃する場合は必ず電源を切って作業して下さい。

11　メンテナンス（故障・修理）について

警告　高所作業の為危険です。必ず専門の業者にご依頼下さい。

看板設置後に異常が発生した場合は使用を停止して下さい。破損、漏電などの原因で、
人身事故や火災などの事故の発生が予測されます。事故の発生を未然に防ぐために取扱店までご連絡下さい。
天災（突風、地震）、物体（自動車，落下物）等がぶつかるなどして転倒したり、被害にあった場合は、
必ず看板の状態を確認して、異常がある場合は補修、 修理の手配をして下さい。
（電装内部による異常の場合はコンセントをプラグから抜いて安全の確認をして下さい。）

製品は改良のため、予告なしに仕様変更する場合がございます。予めご了承下さい。

●製造元

三和サインワークス株式会社

本社・大阪支店　大阪市北区梅田3丁目1-3（ノースゲートビルディング16Ｆ）
〒530-0001　TEL（06)6453-3002(代)　FAX（06)6453-3022(代)

東京支店　東京都港区港南2丁目15-1（品川インターシティA棟30Ｆ）
〒108-6030　TEL（03)5783-3001(代)　FAX（03)5783-3010(代)

福岡営業所　福岡市博多区西月隈3丁目2-13
〒812-0857　TEL（092)472-7277(代)　FAX（092)472-7278(代)

京都工場　京都府綴喜郡宇治田原町大字岩山小字釜井谷1-44
〒610-0261　TEL（0774)99-7702(代)　FAX（0774)99-7712(代)

埼玉工場　埼玉県入間市宮寺字宮ノ台4030（武蔵工業団地内）
〒358-0014　TEL（04)2934-5311(代)　FAX（04)2934-5313(代)

電材営業部 東京　東京都港区港南2丁目15-1（品川インターシティA棟30Ｆ）
〒108-6030　TEL（03)5783-3009(代)　FAX（03)5783-3010(代)

電材営業部 大阪　大阪市北区梅田3丁目1-3（ノースゲートビルディング16Ｆ）
〒530-0001　TEL（06)6453-3152(代)　FAX（06)6453-3022(代)

電材つくば工場　茨城県かすみがうら市加茂5289-1
〒300-0198　TEL（029)828-1615(代)　FAX（029)828-1289(代)

ホームページアドレス
http://www.sanwa-signworks.co.jp/

メールアドレス
info@sanwa-signworks.co.jp

2011.08(01)